

会 議 録

1 会議名

- ・令和2年度第2回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

—

2) 協 議（公開）

（1）令和2年度地域活動支援事業の審査について

- ・提案事業について
- ・プレゼンテーションの日程について
- ・清里区の採択方針及び審査について

（2）地域活動支援のプレゼンテーション

3) その他（公開）

（1）令和2年度第3回清里区地域協議会の開催について

3 開催日時

- ・令和2年6月4日（木）午後1時30分から午後4時25分まで

4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、桑原正史、笹川重作、佐々木勝峰、
武田恵理子、羽深正、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子、横山
芳一
- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、浅野次長、保坂市民生活・福祉グループ長
（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、長澤班長

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・ 挨拶

【上田所長】

- ・ 挨拶

【古澤文夫会長】

- ・ 会議録の確認を、笹川重作委員にお願いする。
- ・ 次第 4 報告について、事務局に説明を求める。

【浅野次長】

- ・ 本日の報告案件はない旨説明する。

【古澤文夫会長】

- ・ 報告を終了する。
- ・ 次に、次第 5 協議（1）令和 2 年度地域活動支援事業の審査について、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・ 提案事業について資料 1 - 1、1 - 2 により説明する。
- ・ 今回 6 団体から 6 事業の提案があり、全体事業費で 4 7 3 万 6 千 4 6 7 円、補助金希望総額が 4 4 2 万 6 千円となり、清里区に配分された 5 2 0 万円に対し、補助金ベースで 7 7 4 千円残っている状況である。資料 1 - 2 については、提案事業の目的、内容、期待する効果等概略にまとめたものである。
- ・ プレゼンテーションの日程について資料 2 により説明する。
- ・ 清里区の採択方針及び審査について、資料 3 - 1、3 - 2 により説明する。

【古澤文夫会長】

- ・ 事務局の説明について、質疑を求める。

【堀川敏子委員】

- ・ 審査に加わらない委員の条件というのは、提案事業の会の構成員であれば審査に加わ

らないのか。

【長澤班長】

・会の代表、副代表の方については審査に加わらないことになるが、会の構成員の方であれば審査に加わっていただくことになる。

【古澤文夫会長】

・一般の会員であれば問題はない。代表者や副代表については、加わらないことになる。

【古澤文夫会長】

・では全員の皆さんから審査に加わっていただく。

(事務局が席を移動する)

【古澤文夫会長】

・これよりプレゼンテーションを始める。

・提案団体の説明者に対し、提案説明は10分以内とし、その後委員からの質問等を予定している。回答は簡潔にし、審査の結果不採択、あるいは補助金額が希望に添えない場合があることを説明する。

(上記内容について、説明者全員に説明した後、提案事業の説明を受ける。)

・事業番号1、白看板城址駐車場・崖安全性向上事業について説明を求める。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

・資料により、白看板城址駐車場・崖安全性向上事業について説明する。

【古澤文夫会長】

・質問等を求める。

【向橋マチ子委員】

・会員17名おられるが、全部荒牧の方であるか。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

・会員は全員荒牧のメンバーである。

【向橋マチ子委員】

・上深沢の方はいないのか。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

・上深沢の方はいない。

【向橋マチ子委員】

・上深沢の城山城址についても整備していただけないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・それは上深沢地内であるので、深沢の町内でお願いしたいと思う。

【保坂幸男委員】

・現地に行ったことはない場所であるが、まず、車が上がるのか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・車が上がるようにコンクリート舗装をした。

【保坂幸男委員】

・今回の見積書の中で、生コン車が上がらないのはなぜか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・急勾配であるので、4トン車が上がらないので生コンの搬送車で運ぶことになっている。

【保坂幸男委員】

・生コン車が上がらないような所に、乗用車は上がるのか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・乗用車は上がる。

【保坂幸男委員】

・城址ということで史跡に該当していると思うが、そういう所で生コンを打ってしまっ
てよいのか。協議は済んでいるのか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・城の砦部分から上部にかけては、一切整備はできないが、下部の道路部分の柴休みま
でを整備している。

【保坂幸男委員】

・安全策の整備が予定されているが、景観という観点からすると、紅白の色は馴染まな
いのではないか。擬木とかを使用した方がよいのではないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・擬木は鉄製のものよりも非常に高価であるので、申請したら大変だと思い遠慮した。

【保坂幸男委員】

・景観を考えれば、擬木を使用したものが良いと思う。それをされたらどうか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

- ・本当はそうしたいが、事業費が膨らんでしまい難しい。当初は擬木で整備する考えであった。

【山川正平副会長】

- ・車止めが12cmの高さであるが、10cm位しか高さが無いので、車が乗り越えてしまわないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

- ・あまり高くしてしまうと車を傷つけることにならないかと心配している。U字溝を逆さにして置くことも考えた。バックで車を止めることになると思うので、車のマフラーを傷つけてしまうので、この高さにした。15cmの製品もあるが、経費が嵩んでしまう。

【羽深正委員】

- ・この事業は今年度で終了することでよいか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

- ・事業の提案額が全額認められれば、今年度で終了する。ただし、以前からいわれている看板の整備や、イワカガミの整備をすることになれば、次年度以降も取組みたい。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等を求めるがなく事業番号1、白看板城址駐車場・崖安全性向上事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【古澤文夫会長】

- ・先ほど事務局から説明があったとおり、今日無理して採点票を提出する必要はなく、8日月曜日まで提出して欲しい。

【古澤文夫会長】

- ・事業番号2、坊ヶ池交流施設活用事業について説明を求める。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・資料により、坊ヶ池交流施設活用事業について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・質問等を求める。

【松永誠一委員】

- ・ 3 P の 2 番、3 番で対象者が市内の高齢者団体とあるが、清里区の住民の方も含むことなのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・ 主に清里区の方々であるが、交流会については区外の方も含まれる。

【松永誠一委員】

- ・ 1 番の山城・史跡探訪ツアーは清里区外の方が多いのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・ 概ね 8 割くらいが区外の方である。地元の方は募集しても集まらない。上越市全体に公募している。また、妙高市からも参加がある。新聞広告も出すので、広く来ていただいている。参加者同士の交流があり、山城ツアーの参加者が秋のそば祭りに来ていただき、次の事業に繋がっている。

【松永誠一委員】

- ・ 2 番、3 番は清里区の住民の方に限るという制約はないのか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・ 社会福祉協議会清里支部、老人クラブ連合と協力しているので、清里区の方の参加が主になる。

【松永誠一委員】

- ・ 送迎バス等も用意されるということで、実際、市内を回るということでよいか。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・ 去年の例を挙げると、市民の地域づくり研修・交流会活動では三郷区、高土区、清里区の町内会長の交流・研修会についてもこのバスを使用して実施している。清里が主であるが、広く市内に募集をしている。

【向橋マチ子委員】

- ・ 私も昨年山城のツアーに参加させてもらっているが、直江津、大潟区の方や町場の中高年の参加者が多い。今度、上深沢の山城もツアーのコースに入れてもらいたい。また、山城コースの整備をする場合は、ボランティアで参加させてもらうので、声をかけてほしい。

【提案団体】（きよさと観光交流協会）

- ・上深沢の山城の整備については、今後検討していきたい。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等を求めるがなく事業番号2、坊ヶ池交流施設活用事業について終了する。
(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

- ・事業番号3、清里歴史絵巻加美芝居事業について説明を求める。

【提案団体】(星ふる清里会)

- ・資料により、清里歴史絵巻加美芝居事業について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・質問等を求める。

【桑原正史委員】

- ・2P目の移動式看板を置いて誘導(降雪期を除き1~2か月程度設置)とあるが、期間が短いようであるが理由があるのか。

【提案団体】(星ふる清里会)

- ・この看板については、現地には説明の看板がない、かるたのタイトルの説明のための看板である。

【桑原正史委員】

- ・説明のための期間置いておくということか。

【提案団体】(星ふる清里会)

- ・ずっと設置しておくということではなく、盗難等も考えられるので、持ち運びができるので、説明の時にもって行くということ考えている。

【保坂幸男委員】

- ・案内リーフレット、チラシということで、印刷費だけ計上されているが、配布はどうされるのか。チラシを配るのにはお金がかかるのだがどうやって配るのか。新聞折込という形はとらないのか。

【提案団体】(星ふる清里会)

- ・清里全戸には会員が直接町内会長さんをお願いをし、配布してもらう予定である。お金を掛けない方法で対応したい。

【古澤文夫会長】

・他に質問等を求めるがなく事業番号3、清里歴史絵巻加美芝居事業について終了する。
(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

・事業番号4、きよさと朝市開催事業について説明を求める。

【提案団体】(清里商工会)

・資料により、きよさと朝市開催事業について説明する。

【向橋マチ子委員】

・きよさと朝市は近隣の高士地区の住民の方も、毎回楽しみにしている。昨年、坊太郎の加美芝居をさせていただいた。

【堀川敏子委員】

・清豆タルト、皆さん苦勞して作ってこられたと思うので、宣伝をしていただき広がっていくようにお願いしたい。

【提案団体】(清里商工会)

・清豆タルトはようやく販売できるようになってきた。イベントの機会を通じて販売をさせていただくようにしていきたい。

【羽深正委員】

・昨年も話があったが、飲み食いする部分について、補助金で支出するのはいかがなものかと思うが。

【提案団体】(清里商工会)

・当面コロナ対策のためお茶スペースは設置しないこととしたが、高齢の方はお茶がほしいという声が多くある。スティックタイプの個包装のお茶を用意したい。

【佐々木勝峰委員】

・朝市に出店された方の収益はどのようになっているのか。

【提案団体】(清里商工会)

・基本的には商工会の事業所さんしか出店していない。昨年度の実績としては、12店舗出っていて、年間の売り上げは150万円程度ある。

【佐々木勝峰委員】

・そうであれば、先ほどのお茶代については、その中で対応した方が良いのではないかと。市の補助金からではなく、そちらの中から支出すべきである。

【提案団体】（清里商工会）

- ・今までは出店者の売り上げの中から負担するという事は、考えていなかったもので、今後検討していきたい。

【佐々木勝峰委員】

- ・来年から櫛池地区に向かうバスが廃止になり、市営バスに切り替わるが、そのバスを利用して来られる方を対応にした事業をするようにしたらどうか。

【提案団体】（清里商工会）

- ・バスに関しては、商工会の負担でバスに乗って来られた方を対象にポイントを2倍付与している。

【佐々木勝峰委員】

- ・来場者数は増えているか。

【提案団体】（清里商工会）

- ・平成30年度が一番多かったが、昨年度は全体で200人程度少なくなった。しかし、固定客が増えており、楽しみにして来られる方がいる。

【松永誠一委員】

- ・参考に聞きたいが、清里区商工会以外で近隣で朝市を開催している所はあるのか。

【提案団体】（清里商工会）

- ・近隣で朝市を開催しているという所は聞かないが、中郷区では雪月花と合わせて地域協議会の方とイベントを開催している話を聞いたことがある。柿崎では100円商店街の開催などがある。

【長澤班長】

- ・補足になるが、先ほどの飲食の経費は、事業の中で不特定多数の方を対象にした必要最低限の経費については、認められているのでご承知おきいただきたい。

【古澤文夫会長】

- ・会場は狭くないか。狭いのがまた良いのか。

【提案団体】（清里商工会）

- ・朝市らしい雰囲気を出す。テント数が少ないがそれがまた、会場が賑わって良いのかかもしれない。今年に関しては、コロナの影響があるので、密にならないように外にテントを立てて会場を設営していきたい。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等を求めるがなく事業番号4、きよさと朝市開催事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【古澤文夫会長】

- ・事業番号5、すこやかな暮らしふれあい事業について説明を求める。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・資料により、すこやかな暮らしふれあい事業について説明する。

【保坂幸男委員】

- ・事業に関係ないが、備品購入費で大型プリンターを購入することになっているが、その理由は何か。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・合併前に購入した横断幕等を印刷する機器が壊れてしまい、それに代わるものとして購入するものである。

【保坂幸男委員】

- ・この後の提案事業の中に大型プリンターの消耗品が要求されているが、そういう所とは調整はされているのか。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・次の事業の提案内容であるが、星のふるさと館に大型プリンターが設置されているが、専門に使用している消耗品だと認識している。今回要求する備品とは共通性がないものである。

【笹川重作委員】

- ・昨年買い物支援事業を実施して、アンケートを実施したと思うが、その結果はどうだったか。

【提案団体】(NPO法人清里まちづくり振興会)

- ・アンケート結果を皆さんにお配りしたが、全部で6回実施した。上深沢、上田島、馬屋、平成、上中條、社会福祉協議会のそれぞれのサロンで実施した。意見としては「本当に楽しかった。」という意見が大半であった。今後も続けて実施してほしいと要望があった。利用回数についてのアンケート内容では、週1回の開催を希望する声が多かった。結果については、サロンの代表者に送ってあるので、ご確認いただきたい。

【向橋マチ子委員】

- ・地域サロン交流会講演料について、何年か前に交通安全の講演会に来られた方とは違うのか。

【提案団体】（NPO法人清里まちづくり振興会）

- ・その方とは違う方である。

【松永誠一委員】

- ・交流事業そのものが制約を受けている中で、感染予防の対策をして実施するとしても、万が一第2波、第3波が秋に発生した場合、この事業で決定を受けた後、実施できないことになった場合、事業費はどうなるのか。

【長澤班長】

- ・提案書提出後に事業を着手し、補助金等の決定を受けた後に、事業の全部又は一部が出来なかった場合については、それまでに要した経費については補助対象になる。

【提案団体】（NPO法人清里まちづくり振興会）

- ・京ヶ岳の方も11月末までで営業が終了してしまうので、会場が使用できなくなる場合がある。12月以降まで事業がずれ込むことになると、会場を変更して実施したい。
- ・敬老会は10月7日予定しているが、8月以降のイベントの基準の中で、施設の収容率の問題や間隔を取る必要もあり、飲食はできない。近隣の開催状況を確認したが、中止とするところが多い。式典と歌謡ショーのみを開催する方向で検討したい。

【古澤文夫会長】

- ・他に質問等を求めるがなく事業番号5、すこやかな暮らしふれあい事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【古澤文夫会長】

- ・事業番号6、櫛池隕石落下100周年事業について説明を求める。

【提案団体】（天文指導協力員会）

- ・資料により、櫛池隕石落下100周年事業について説明する。

【向橋マチ子委員】

- ・事業の中に読み聞かせが予定されているが、この読み聞かせを行ってくれる方は、素晴らしい方で、是非皆さんにPRしていただきたい。

【古澤文夫会長】

・時間のない中で、よく資料をまとめられたと思う。清里区にとって100周年の記念事業が忘れられない記念イベントとなるように、頑張ってもらいたい。

【提案団体】(天文指導協力員会)

・与えられた支援を最大限に活用して、村の宝を上越市の宝にしていきたい。

【古澤文夫会長】

・他に質問等を求めるがなく事業番号6、櫛池隕石落下100周年事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

・以上で、協議(2)地域活動支援事業のプレゼンテーションを終了する。なお、補助金希望額の総額が、442万6千円で補助金額が77万4千円余っている状況である。次回の地域協議会で各事業の採点結果をもとに、採択及び補助金額の決定について審査する。また、追加募集を行うかどうかについても協議する。

・採点票については、6月8日(月)までに、事務局へ提出してほしい。

【古澤文夫会長】

・次に、次第6その他、第3回地域協議会の開催について、6月11日木曜日、午後3時からコミュニティプラザで開催する。

【古澤文夫会長】

・ほかに意見等を求めるがなく、第3回地域協議会を終了する。

【山川正平副会長】

・閉会の挨拶

9 問合せ先

・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

・別添の会議資料も併せてご覧ください。